

日本漆アカデミー 2016年 第1回 講演会

文化財の修復と劣化

—漆工芸品の修復と劣化を通して、漆文化の保存を考える—

日時 2016年5月29日(日) 13:30~18:00

場所 明治大学駿河台校舎 グローバルフロント
1階 グローバルホール

聴講: 無料
申込: 必要

5年にわたり開催してきました「漆サミット」の中で、漆に関連するすべての分野と活動に関わる人々のネットワークを形成すること、また連携・強化の必要性を感じるようになりました。そこで2016年3月に「日本漆アカデミー」を発足させ、お互いの情報交換と知識の普及啓発、協働して漆文化の継承と発展を目指すことといたしました。2016年第1回目の講演会は、“漆工芸品の修復と劣化”に着目します。皆様の参加をお待ちしております。

1. 「日本漆アカデミーとは」

国立研究開発法人森林総合研究所東北支所 田端雅進

2. 「文化財修復の概念と修復工程」

日本工芸会 松本達弥

3. 「劣化形態を知り、漆工品の修復手法を考える」

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター 神谷嘉美

4. 「文化財としての漆器の科学分析」

日本漆アカデミー会長 宮腰哲雄

【定員】 講演会: 120名(先着順) * 事前申し込みをお願いいたします

【申込方法】 参加希望の方は、講演会・懇親会それぞれに参加するかどうかのご連絡をEメールもしくはFAXのいずれかで下記連絡先まで下さいますよう、お願いします。

【申込先】 明治大学 本多貴之 Eメール → t-honda@meiji.ac.jp

* Eメールのタイトルに必ず、「5/29講演会参加希望」とご記載ください

【締め切り】 懇親会場予約のため、5月14日となっております

【懇親会】 定員: 100名(先着順)、参加費: 4500円

FAX申込書は、日本漆アカデミーHPにあります

<http://urushisummit.jp/>